

出演者（団体・個人）紹介

第1部「みんなでつくるステージ」（15時～17時40分）



（黒坂黒太郎さんと矢口周美さん）

- 1、開演トランペット／山内金久
- 2、開会挨拶（15時）
- 3、板橋演劇センター／板橋区平和都市宣言
- 4、荒野座／合唱他
- 5、合唱団しじゅうから／合唱
- 6、ジョニーH／歌
- 7、新村一成／朗読（15時40分）
- 8、板橋わらびっちゃん／南京玉すだれ
- 9、板退教歌おう会／合唱
- 10、日本シニア合唱団／合唱
- 11、前野三線の会／三線演奏（16時15分）
- 12、朗読の会こだま／朗読
- 13、あじさいコーラス／合唱
- 14、合唱団北星と私は忘れないを歌う合唱団／合唱
- 15、オアシスぷらす／ダンス（16時55分）
- 16、黒坂黒太郎と矢口周美／コカリナ演奏とうた
- 17、閉会挨拶（17時40分）

予定です。変更も有ります。

コカリナ演奏と歌 黒坂黒太郎さん

コカリナ（木製のオカリナ）の創始者、シンガーソングライター。被爆樹「コカリナ」の演奏がサントリーホールラジオコマーシャルに起用され、全日本コマーシャルコンクールでジャーナリスト賞を受賞。ウイーン楽友協会等海外公演も。

矢口周美さん

ボーカル、オートハープ奏者として黒坂黒太郎のコンサートには欠くことのできない存在。

第2部「ひとり語りと講演」（18時～20時）

ひとり語り「九条への生還」

右田 隆さん（俳優座養成所を経て、大劇場・ミュージカルの経験も積む。ひとり語り・一人芝居で活躍中）

広島で被爆し首にガラス片の残る母、鹿屋市で特攻機を見送っていた父、戦争だけはしてはダメだと信じて生きてきた自分。バブルの頃、情を大事にする人生を求めて俳優を志し上京、さまざま経験し挫折を繰り返し、中学高校での一人芝居にたどり着く。安倍晋三の時に平和運動に目覚め、「九条への生還」を日英韓国語で演じるようになり、日本に民主主義を求め続けて現在に至る。子どもたちに戦争のない未来を！（みぎただかし）

講演「今こそ九条を世界へ」

伊藤千尋さん（元朝日新聞記者。九条の碑をつくろうと全国的に呼びかけている。）

板橋には戦時中、陸軍造兵廠がありました。勤労動員された学徒たちが戦場に赴くとき、仲間たちが歌ったのが「惜別の歌」です。今また戦争の時代に戻るきが急です。あのような時代を再びもたらしてはならない。そのためにも命の尊さ、九条の大切さを訴える碑を、この地に建てようではありませんか。私たちの手で。（いとうちひろ）

特別発言「九条の碑をつくりましょう！」 ----- 板橋に九条の碑をつくる会共同代表／野中郁江さん